



株式会社 白宝水産

2020 年 4 月 7 日 第 38 期経営方針発表会を開催しました。

今年も新たな気持ちで臨む一年がスタートしました。我が社にとって昨年に続き二回目の開催となりますが、果たして、この経営方針発表会の意義を皆はどれだけ実感出来ているのでしょうか？



経営方針書とは経営理念を具現化する為のもので、企業が計画的に経営を推進し目標とする成果を収める為に作成します。そして私達経営者と社員全員が一定の共通認識を持ち、掲げた目標へとしっかり向かう為の道標であります。大海原に出航する白宝丸と言う船に例えるなら、経営方針書という航海図を持ち、目的地と航路を定め、予想される障害に事前に備え、そして海や天候の変化にも柔軟に対処していくことで目的地に辿り着くことが可能になるのです。

また、経営方針書は作成する事だけが目的ではありません。

作成のプロセスを通し、経営理念～ビジョン戦略、第一線で活躍する社員一人ひとりの行動までの一貫性ある経営管理の仕組みを構築、

そして実際の組織変革に確実に繋げていくこと、を目的にしています。

つまり、経営方針を設定することで、「変わらないこと、変えてはならないこと、変えなくてはならないこと」が明確になり、一貫性のある経営活動が継続されるのです。前回の経営方針発表会でも話しましたが、古き良きものは残し、時流に応じて常に新しい情報を取り込み、そして、その時々柔軟且つ迅速に対応出来るかどうか企業が経営の鍵を握っていると思っています。

今後私たちマグロ専門店が何処に着目し、何を選択して行動していくのが大変重要であり、それがマグロ業界の中で生き抜いていく手段となります。そして、だからこそ、この経営方針書が将来の明暗を分ける重要な意思決定を示すものに作り上げていかなければならないと改めて実感しています。

今回の発表会で、社員全員の考えや想いが見える化し、会社の方針や価値観を共有することで一年間共に成長していければ最高です！

株式会社 白宝水産